

ゆのまえ 議会だより



No. **43**
令和5年
8月1日発行

「住民に見える議会」
「住民が参加しやすい議会」
「議会力・議員力の向上」を実現する

長谷町政2期目は『昇華の時』



① 杵つき精米所



② 農業公社



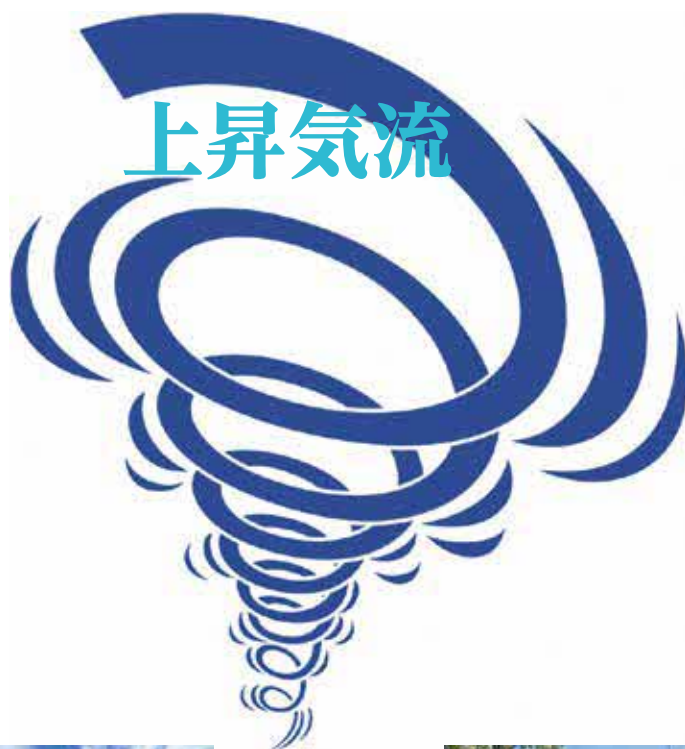
③ ユノカフェ



④ 湯〜とぴあ・湯前駅



⑤ まんが美術館



新たな
施策



⑩ 下里御大師公園



⑨ 下町橋



⑧ 湯楽里



⑥ キャンプ場



⑦ グリーンパレス

P2 特集 所信表明の新たな取り組みをチェック

P4 本会議 町長選挙後の肉付け予算

P8 一般質問 4人が執行部の考えを質す

P13 全員協議会 まんが美術館・公民館棟の改修

P14 委員会 個性輝く美術館を目指す

P16 議員派遣 熊本県町村議会議長会の要望活動

P18 議会の窓 議長の窓・議会事務局の窓

P19 一部事務組合 議会構成を一部変更

P20 住民の声 長谷町政2期目に期待すること

今号の写真

長谷町政2期目では、これまで築きあげた礎をさらに強化し、今ある地域資源にさらに磨きをかける想いを「昇華」という2文字に込められました。いろいろな資源を巻き込みながら“まちづくり”を「昇華」させる6つの柱とは…

特集(2~3ページ)につづく・・・

特集

所信表明

新たな取り組みをチェック

長谷町政 2 期目が本格始動

6月定例会において、長谷町長が2期目の所信表明を行いました。この中で示された「新たな取り組み」を、町民の皆さまに分かりやすくご紹介します。

まちづくりを昇華する6つの柱

柱① 命を守る安全安心のまちづくり

消防署	消防指令センターの共同運用、上球磨と下球磨の2消防組合の広域化
町内放送	防災ラジオと屋外スピーカーの運用
大規模災害時の備え	災害備蓄用品の整備、指定避難場の空調整備
役場	庁舎の長寿命化対策
防災センター	新たな施設整備の検討

柱② 次世代につなぐ持続可能な産業づくり

産業の担い手	担い手確保に向けた制度や施策の検討
農業	農業振興検討委員会からの答申を踏まえた施策の実施（生産基盤の整備、後継者の育成、営農組織の育成、新しい農業経営の推進、農地の保全と有効活用の推進など）
林業	森づくりによる球磨産材の普及拡大、林業事業者の誘致、適切な森林造成整備
商工業	担い手の育成、産業技術の伝承への支援
都市の農村の交流場所	構想に向けた消費者目線での調査
農業公社	業務や組織の強化と経営安定のための支援【表紙②】
杵つき精米所	最良の活用方法の選択【表紙①】
ワーケーション	企業とのさらなる交流
観光業の振興	ロゲイニング大会、高校生の自転車競技大会の誘致・開催
湯楽里周辺	新たな環境整備の検討【表紙⑥⑦⑧】
湯前駅周辺	まんが美術館やレールウイングのリニューアル【表紙③④⑤】

「役場は町民の役に立つ人が働いている場所」と言われるように、全身全霊を傾注し、邁進していく!!
心豊かで、活力があり、未来を創造するまちを目指して、しっかりと前を向いて行動していく!!



所信表明演説で熱弁を振るう長谷町長

柱③ ずっと住み続けられる安らぎの住環境づくり

公営住宅	駅前団地の住宅建設、若者住宅の計画、長寿命化の検討
個人住宅	個人住宅の新築・リフォーム支援
公営宅地	分譲住宅地の造成計画
空き家	住宅マスタープランによる空き家対策

柱④ ささえ愛で心温まる福祉づくり

高齢者生活福祉センター	入浴施設や屋根などの長寿命化
高齢者などの移動手段	シニアカーなどの購入費の助成
健康のまちづくり	新たな健康支援体制の構築
公立多良木病院	地域医療の確保
産婦人科	南九州中部地域医療圏の連携、医療提供体制の充実

柱⑤ 地域をつなぐ人づくり

学校・社会体育施設	体育環境の整備
教育の情報化	学習環境の整備
漫画文化	ブラッシュアップによる活性化

柱⑥ みんなで描き育むまちづくり

自立できるまちづくり	知恵を出し合い総力戦で自治体力を高める
------------	---------------------



特集に関する住民の声は20ページを参照

町長選挙後の肉付け予算

当初予算に5億1698万円を追加

6月定例会は、13日から19日まで7日間の日程で開かれました。議員4人が一般質問を行い、令和5年度の補正予算などを審議しました。肉付け予算を追加した一般会計の総額は、45億4581万円です。5月15日には臨時議会を開いています。

補正予算

駅周辺の施設改修

レールウイング複合施設の設計

2000万円

老朽化しているレールウイングの未使用スペースを、屋根付きのイベント広場として整備し、有効活用します。始発駅かつ終着駅である湯前駅周辺を再開発することで、地域産業の活性化につなげます。

令和2年7月豪雨で被災したくま川鉄道は、令和7年度に全線開通する見込みです。



改修前のレールウイング複合施設

財源は、街なみ環境整備費補助金や社会資本整備総合交付金などを活用します。

指定避難所の整備 小中学校空調設備の設計

400万円

避難所に指定している小中学校の体育館に、空調設備を整備します。

財源は、緊急防災減災事業債を活用します。

空調設備	災害時の指定避難所
あり	農村環境改善センター 保健センター 湯～とぴあ
なし	B & G海洋センター 旧南部保育所（空調設備の老朽化で使用不可）
今回整備	湯前小学校、湯前中学校

国からの追加支援

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（重点交付金）を活用して、町民生活を支援します。

水道基本料金の免除

941万4000円

価格高騰に直面している生活者支援の観点から、一般用の基本料金1540円（税込）を8月分の料金から4ヶ月間免除します。

くらし応援券の配布

2166万6000円

1人当たり5000円分の「ゆのまえくらし応援券」を配布します。

学校給食費の無償化

560万円

令和5年度の2学期と3学期において、小中学校の給食費を無償化します。

移動手段に更なる支援

シニアカーなどの購入補助 75万円

高齢者の自立した生活を支援するため、高齢者等移動支援助成事業（福祉タクシーなど）に続き、シニアカーと電動アシスト自転車の購入費用の一部を補助します。

対象者は、運転免許証の保有がなく、要介護2から要介護5までの認定がない65歳以上の方です。補助額は、購入金額の3分の1。シニアカーが上限10万円、電動アシスト自転車が上限5万円です。

農業支援を再構築

中心経営体への農業機械の導入補助

800万円

意欲ある認定農業者や法人、認定新規就農者の経営体に対し、経営規模の拡大や経営発展するために必要な機械導入を支援します。

それ以外の方で、「一人・農地プラン」で地域の中心となる経営体に位置付けられた意欲ある経営体に対しても、同様に支援します。

農業用施設などの導入補助

300万円

野菜や畜産などの生産振興と地場産の出荷を促進するため、新たに農業用施設や資材などの導入を支援します。

農業法人化の補助

200万円

規模拡大や経営発展、法人化を目指す農業者に対し、家族労働力以外の雇用や農地取得に係る経費を、長期的に支援します。

農業雇用などの補助

140万円

高齢化などで農業従事者が減少し労働力が不足する中、繁忙期などにおける農作業の負担を軽減するため、雇用に係る経費を支援します。

県営田んぼダム排水樹の老朽化対応

60万1000円

本町の県営田んぼダム(中部地区集落)は、排水樹が老朽化しているため入れ替えが必要です。市町村の負担金は13%相当です。

田んぼダムは、「一人吉球磨の緑の流域治水」の実現に向けて、熊本県が令和3年度から取り組む実証実験(モデル)事業です。

新たな林業支援

120万円

森林整備を担う人材の育成と確保を図るため、森林環境譲与税を財源として、機械器具、安全対策装備品、労働環境装備品の購入を支援します。

新たな商工業支援

機械施設の補助

600万円

意欲ある商工業者に対し、経営規模の拡大や経営発展のための必要な機械施設などの導入を支援します。

商工会青年部への補助

440万円

メタバース(仮想空間)を活用したAR事業に、商工会青年部が新たに取り組みます。事業の目的は、湯前町のにぎわい創出と、商工業者の販売促進です。

財源は、県の夢チャレンジ推進補助金を活用し、残りは町が支援します。

観光力を強化

観光案内板の設計

325万円

本町の観光力を強化するため、地域おこし協力隊1人を追加で募集します。

町内観光案内板の設計

300万円

町内にある観光案内板を更新するためのデザインなどの委託料です。

財源は、国の街なみ環境整備費補助金と社会資本整備総合交付金を活用します。

グリーンパレスキャンプ場トイレ改修工事

200万円

近年、キャンプ客の増加に伴い洋式トイレの要望が増えているため、キャンプサイト内にあるトイレを改修します。

財源は、熊本地震復興基金交付金を活用します。



洋式化するキャンプ場トイレ

教えて ゆっくん ARって何?

「拡張現実」と呼ばれ、現実の世界に仮想空間の情報などを重ね合わせる技術や仕組みのことだよ。



詳細はこちら
(ARとVRの違い解説動画)



移住定住を推進 新築の補助

1080万円

新築および新築住宅購入の費用を補助することで、移住定住を推進します。

補助金の基本額は40万円です、地域産材や地元業者を活用するなどの条件により加算があります。補助金の上限は120万円です。

財源は、ふるさと応援基金を活用します。

住生活基本計画と公営住宅長寿命化計画の改訂

1150万円

湯前町が取り組むべき住生活の基本的指針となる住生活基本計画と、この計画に関連する公営住宅等長寿命化計画を改訂します。これらの計画は平成25年度に策定しており、計画期間が令和5年度までとなっています。

町営住宅の改修や建て替えで国の支援を受けるためには、計画の改訂が必要です。

牧原地区分譲地の測量設計

600万円

公営住宅解体後に、遊休化している上牧原住宅跡地を住宅分譲地として整備します。

上牧原住宅と下牧原住宅は、入居者の退去後に解体しているところです。



分譲地整備を進める上牧原住宅（中里2）

空き家等対策基本計画の策定

1050万円

世帯数が減少傾向にあるなか、空き家がさらに増加する可能性があります。このため、空き家の実態調査を行い、将来を見据えた空き家の利活用や抑制対策および危険空き家対策などを盛り込んだ基本計画を策定します。

町営住宅解体工事

200万円

上牧原の住宅1棟を解体します。

地域優良賃貸住宅の建設工事

6730万円

令和4年度に引続き、駅前団地として2戸（5号棟と6号棟）の地域優良賃貸住宅を建設します。

財源は、国の社会資本整備総合交付金を活用し、残りは住宅整備債（交付税措置なし）を充当します。



建設が進む子育て世帯向け住宅（中里2）

健康増進を継続 スポーツコミュニティ活性化事業

70万3000円

令和4年度まで行っていた地域活性化起業人制度事業（ルネサンス・大森氏）の成果を踏まえ、新たな手法による地域住民の運動やスポーツによる健康増進を図ります。

令和5年度は、熊本大学の中川教授による講演会とウォーキングを行う予定です。

学校施設の改修

中学校グラウンドの改修工事

4000万円

中学校グラウンドの構造的な経年劣化などによる排水不良を改修し、教育環境の質的な向上を図ります。

財源は国の教育費補助金、学校施設環境改善交付金、過疎債を活用します。



これから整備する中学校グラウンド

**社会教育施設の改修
まんが美術館と中央公
民館の整備**

8500万円

老朽化している湯前まんが美術館と中央公民館をリニューアル改修し、くま川鉄道湯前駅周辺整備事業と併せ、人流量の増大を図ります。まんが美術館は、平成4年開館で30年以上にわたり、まんが文化の保存展示と地域活性化の拠点施設となっています。年平均6000人弱の観覧者が訪れています。

人吉球磨地域一体となり、MANGAコンテンツを活用した交流人口拡大の各種事業が始動しつつあります。財源は、県の熊本地震復興基金交付金と過疎債を活用します。

**下里御大師堂の周辺
整備**

本堂の保存修理からの
継続事業

3150万円

令和5年度は、休憩所の設置と公園整備に着手し、文化財保護意識の高揚および文化財施設の情報発信と集客力向上を図ります。

財源は、国の街なみ環境整備費補助金、社会資本整備総合交付金、過疎債を活用します。

なお下里御大師堂保存修理事業は、令和5年7月末に第3期工事(防災設備工事)が完了しています。



これから整備する御大師堂周辺

その他の議案

湯前町農業委員会委員の
任命

8人を同意(任期3年)

- ◎永田 平馬さん(古城)
- ◎山本 武志さん(浅鹿野)
- ◎久保田 諭さん(野中田1)
- ◎大石 光治さん(下村)
- ◎野田 美智晴さん(馬場)
- ◎前川 敏幸さん(上里1)
- ◎浜崎 睦子さん(上里3)
- ◎稲森 英雄さん(下里)

湯前町固定資産評価審査
委員会委員の選任

1人を同意(任期3年)

- ◎椎葉 源二さん(上里3)

議案審議の賛否一覧 [議案3件(4月~6月)]

議 案	吉田 精二	西 靖邦	遠坂 道太	椎葉 弘樹	森山 宏	黒木 龍次	味岡 恭	倉本 豊	山下 力	金子 光喜	審議結果 (賛成：反対)
令和5年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
令和5年度一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
湯前町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
上記以外の議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)

○：賛成 ×：反対(今回なし) -：採決なし(議長は採決に加わりません)

4人が執行部の考えを質す

質問者(登壇順)	質問項目	ページ
椎葉 弘樹	現役世代の移住者を増やす取り組み	9
西 靖邦	「道の駅」・ゆのまえの新しいステージ構想	10
遠坂 道太	地域コミュニティの現状と課題	11
吉田 精二	所信表明	12

特別企画 前回一般質問

YouTubeアクセスランキング

一般質問への町民の関心をより高めるため、YouTube動画へのアクセスランキングを公表します。議員のやる気につながりますので、ぜひ動画をご覧ください。

議員	3月一般質問
西 靖邦	412
山下 力	80
椎葉 弘樹	50
遠坂 道太	45
森山 宏	38
吉田 精二	38

(令和5年7月3日時点のアクセス数)

お知らせとお願い 議会放送

IP告知端末からの放送終了

令和5年3月末でIP告知端末(2チャンネル)からの放送が終了したため、本会議の音声放送ができなくなりました。現在、使用している防災ラジオは、文字データによる通信であるため、議会の音声を届けることができません。

YouTube 動画のニーズ調査

「一般質問以外の議会放送も視聴したい」というご意見などありましたら、議会事務局やお近くの議員までお知らせください。



一般質問のYouTubeライブ配信(生放送)を行っています。

一般質問は、YouTubeで生放送と録画の動画配信を行っています。この動画は、パソコンやスマートフォン、タブレット端末などから視聴できます。

◎YouTube動画 (「湯前町オフィシャル」で検索)

YouTube





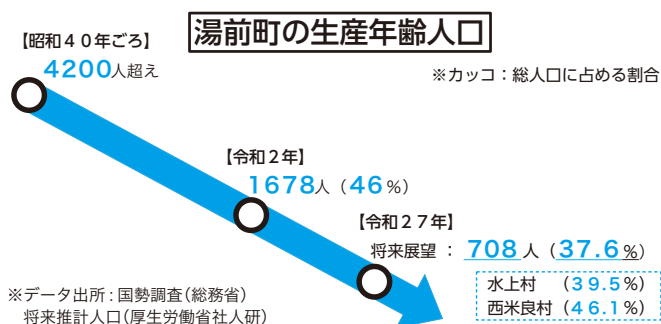
椎葉 弘樹 議員

問 現役世代の移住者を増やす 取り組み

答 各種対策に努める



質問の様子は
こちら



人口千人当たりの本町の婚姻件数

【平成27年】

2.5 件/年

※熊本県で下から3番目 (43位)
全国で1593位

活動中の隊員が多い自治体

【令和5年4月公表分】

湯前町 6人

1位	熊本県・高森町	57人
2位	岡山県・西粟倉村	54人
3位	新潟県・三条市	52人
6位	宮崎県・都農町	39人
14位	宮崎県・新富町	26人

議員のつぶやき

今回の質問は、少子化や地域経済における重要なテーマ。担当課の積極的な取り組みを支持したい。

議員 生産年齢人口に関する総合戦略の見直しを行う考えは。

町長 総合戦略の中で、生産年齢人口や現役世代に関する目標値をどのように盛り込むかを検討したい。現役世代の減少は、本町にとっても大変深刻な問題。今後、現在の総合戦略の内容を継承しながら、地方版のデジタル田園都市国家構想総合戦略として改定していかねばならない。

議員 婚活イベント以外の結婚支援を強化する考えは。

課長 本町の婚姻率が全国的に見ても低い傾向は、今も変わらないと考える。本町も婚活事業に取り組んでいるが、なかなか成果が出ていない。

町長 民間主催のパーティーやスポーツイベント、異業種交流会など、男女が出会うきっかけづくりも必要。民間団体にも周知をしながら、出合いが少しでも増えるよう、結婚を希望する独身男女の出合いの場を創出するよう努力していければと思ったところ。

議員 地域おこし協力隊の積極的な受け入れと仕事を探索支援の強化を行う考えは。

町長 これまで本町に来られた隊員数は、4月現在で11人。また、そのうち4人が任用終了後に移住。今後もニーズを整理しながら、協力隊を積極的に募集したい。隊員の住む所が無い現状もあるため、住環境の整備や予算化もさせていただけれないか。民間活力や若者の新しい考え方を地域の中に取り入れながら、若者世代の仕事探しの一助となるよう、今後も努力していく。

議員 移住を希望する人がすぐに生活できるような、住環境を整備する考えは。

町長 民間の空き家情報の提供も検討すべき。令和5年度には、人口減少や少子高齢化社会への対応として、既存住宅のストックや活用を重要な政策課題として捉えたい。将来の人口予測値を踏まえて、本町に必要な住宅供給の戸数を十分に精査しながら、住環境の整備を考えていきたい。



西 靖邦 議員



質問の様子は
こちら

問 「道の駅」・ゆのまえの新しいステージ構想

答 第一弾として調査・検討を行う

議員 「奥座敷ゆのまえ」地域の顔となる施設を建設する考えは。

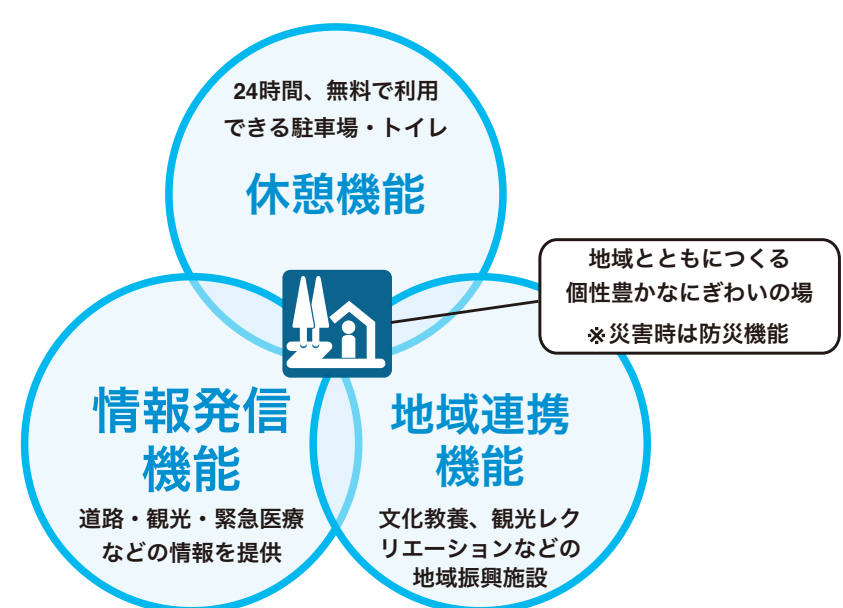
町長 前回の一般質問以降、副町長より検討の聞き取り調査を行った。その後、既存の道の駅に関する担当課による調査・研修まで至っていない。あらためて担当課および関連する課にて調査を行うよう指示している。野菜や果物などの産物を特産品として販売す

る道の駅では、季節によって陳列する産品がなくなり、販売店としての魅力が低下しているという問題も顕在化しているようである。今後、加速していく農家の高齢化により、販売する農産物の確保が困難になるなどの懸念も捨てきれない。実態をよく調査したい。

議員 「地域活性化」の拠点として今後、展開していく考えは。

町長 税の減収に伴う税外収入を得るといふ部分で、道の駅を拠点とした相乗効果を含んでいろんな活性化のパターンが考えられ、創造できるのではと思っている。主力となる商品(お土産品、食品、生活必需品など)に加えて、生活基盤やコミュニティも併設・強化し、道の駅を創造できないかと思っている。本町における道の駅の基本調査、立地条件、交通量、交流人口商圏、農産加工の生産者および農産物などの種類、地域資源の実態、売り上げなど、総合判断するための調査も行ってほしい。今回、総合計画の後期にも位置付けたい。この調査はあくまでも建設の方向に進むのではなく、その判断をするための調査である。議会においても、道の駅に関する調査なども行って頂ければ幸い。

議員のつぶやき
成功するためには、「立派な施設をつくることではなく、持続可能な良い計画・運営の仕組みをつくること」がポイント!!



(引用元：国土交通省資料)



遠坂 道太 議員



質問の様子は
こちら

問 地域コミュニティの現状と課題は

答 住民との議論や協議を重ね課題解決に努める

議員 地域コミュニティの課題に対する方策をどのよう考
えているか。

課長 地区自治会活動は、少
子高齢化や人口減少など、地
域共通の課題がある。また新
型コロナウイルスの影響によ
る各種行事の中止、総会の書
面開催、地域住民相互の交流
機会の減少などの課題もあ
る。消防団は、若年層の減少
が課題。地区健康グループは、
参加人数が減少傾向にあり、
新しい方や男性の参加が少な
いことが課題。

コミュニティ機能強化の方
策は、さまざまな物事の見方、
個々の意見、年代や性別、思
考、地域などを超えるような
活動の多様化やICT活用と

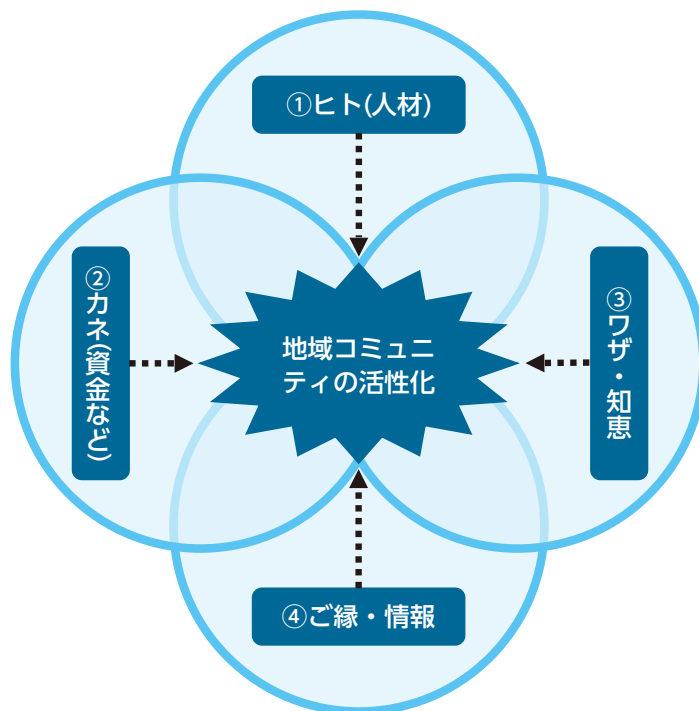
の組み合わせによる方向性が
考えられる。

町長 地区の統合は、議会と
共に、地域住民、各種団体な
どの議論を重ねていただい
て、今後の課題解決に努める。

地域コミュニティの活性化
に向けての方策は、総合計画
に掲げているように、さまざま
な形で地域住民の皆さまと
の協議を重ね、先人に学び、
文化を継承する姿勢も、継続
しながら健康で心豊かにし、
自然と人、そして郷土を愛し
活力があり、未来があるまち
づくりのためにも、みんなで
描き、育むまちづくりを今後
とも進めていく。

議員のつぶやき

地域の交流不足は、
図(①~④)の要素
を組み合わせ地域
コミュニティを活性
化する必要がある。





吉田 精二 議員



質問の様子は
こちら

問 所信表明

答 町民ファーストを念頭に
選挙公約を履行していく

により、安心安全に生活を送れる施策を実施していく。
共助による支え合いは、民生委員や各種ボランティアグループの活動を社会福祉協議会と連携しながらしっかりと支援していきたい。

議員 高齢化率が45%を超える現状で、高齢者に対する精神的・経済的不安をどのような対策で払しょくしようと考えているのか。

町長 これまで本町の発展のために尽力されてきたことに敬意を表する。高齢者支援はできる限りの施策を講じてきた。高齢者の移動手段の確保や買物支援は、今後も十分検討し、安心安全な生活の質の向上を目指す。

議員 町長の思い描く「心豊かで活力があり、未来を創造するまち」とは、また、その実現に向けての具体的な行動計画は。

町長 令和2年7月豪雨災害と令和4年台風14号災害からの創造的復旧復興、防災減災

議員 「環境にやさしいまちづくりを推進していく」とあるが、地球温暖化対策の取り組みも考慮すべきではないか。

町長 地球温暖化の主原因である二酸化炭素の削減に関して、本町のごみのリサイクル率は郡内でも上位にある。今後もごみの減量や、リサイクルの推進に努めていく。企業の森づくり活動や計画的な町有林造成、緑の流域治水に取

り組み、SDGs活動を活性化していく。

議員 支えあいながら福祉の向上を目指すための考えが、どのような施策を考えているのか。

町長 公助による支え合いの各種政策は、他町村に比べ見劣りしないと感じている。今年度も見守りブザーの配布や位置情報発信器の試験的導入

の推進、子育て世代の経済的負担の軽減、新型コロナウイルス対策は、まだ道半ば。この4つを重点プロジェクトとして着実に実施していきたい。
総合計画に沿った政策・施策の優先順位を確認しながら、町民が安心して生活ができる、元気に安全に暮らすことができる町づくりのため、政策・施策を履行していく。

教えて ゆっくん
所信表明って何？

町長が、任期4年間を見通した政策の方向性や重要施策などを、選挙後の町議会定例会で表明するものだよ。長谷町政2期目の所信表明は、「特集(2～3ページ)」を参考にしてね。



議員のつぶやき

少子化対策ももちろん必要だが、高齢者が安心して暮らせる社会づくりも重要。町長の2期目の活躍を期待する。

主な協議事項

まんが美術館・公民館棟の改修

老朽化に伴い利用しやすい施設に改修

この事業は、「まんが美術館等活用計画(平成29年2月策定)」や「改善センター等改修工事基本設計(平成29年12月策定)」で基本構想まで策定していましたが、事業財源などの課題があり先送りとなっていました。

①事業概要

湯前まんが美術館は、平成4年に開館して以来、30年以上にわたり「まんが文化」の保存展示と地域活性化の拠点施設となっています。観覧者数は、年平均6000人弱の方が訪れていましたが、平成28年熊本地震や令和2年7月豪雨災害、新型コロナウイルスにより多大な影響を受けています。そのような中、人吉球磨地域一体でMANGAコンテンツを活用した交流人口拡大化の各種事業が始動しました。

今回、平成28年熊本地震復興基金交付金を活用し、くま川鉄道の全線開通に向けて湯前まんが美術館と中央公民館をリニューアル改修することで、交流人口の増大を図ります。

②概算事業費

事業区分		概算事業費
美術館・公民館棟改修	内装改修	5500万円
	照明・空調設備	4000万円
	外装塗装	1700万円
新棟増築		3000万円
外構工事		2800万円

③事業スケジュール

令和5年度	3月	新棟増築	内装改修	設備改修
令和6年度	4月			
	12月 3月	外構工事	外壁塗装	
令和7年度	(未定)	くま川鉄道全線の運転再開		

その他の協議項目

○商工会青年部からの事業提案(地域づくり夢チャレンジ推進事業) ※本会議5ページを参照

総務厚生文教常任委員会

5月16日、6月16日

次の所管事務を調査しました。

- 自主防災組織の現状
- まんが美術館の運営

委員長	西 靖邦
副委員長	吉田 精二
委員	倉本 豊、黒木 龍次、椎葉 弘樹

個性輝く美術館を目指す



湯前まんが美術館
Yunomae Manga Museum 那須良輔記念館

【事業目標値】 まんが美術館運営計画(案)より抜粋 ※計画値は今後見直しの予定

事業区分	目標値	令和4年度	令和9年度
那須良輔原画等アーカイブ	原画のデジタル化(累計)	5,000点	7,200点
常設展示・特別展示	入館者数	2,000人	7,000人
出前まんが美術館	開催会場数	1カ所	5カ所
	集客数	300人	1,500人
那須良輔風刺漫画大賞	応募点数	700点	700点
WEBコンテンツ活用	記事の情報発信件数	50件	140件
	美術館HP閲覧回数	59,000ページ	150,000ページ
	SNSフォロワー数(累計)	300人	900人
オリジナルグッズ	品目数(累計)	13種16点	18種25点
	販売商品数	180点	250点
	販売金額	70,000円	100,000円
マンガ授業	児童生徒の満足度	80%	95%

自主防災組織は地域の「共助」をなす中核組織

【自主防災組織の結成率】

◎全国：84.4% ◎熊本県：83.3% ◎湯前町：100%（すべての地区で自主防災組織を結成）

【自主防災組織の活動】

- ・平常時の活動 → 消火訓練や情報伝達の訓練、要配慮者の把握 など
- ・災害時の活動 → 避難の呼びかけ、情報の収集・伝達、救出・救助 など

【今年度の自主防災組織の活動概要】

- ・防災講話の実施
- ・消耗品、備品の配備
- ・地区防災訓練

企画経済建設常任委員会

5月16日、6月16日

委員長	遠坂 道太
副委員長	味岡 恭
委員	山下 力、金子 光喜、森山 宏

次の所管事務を調査しました。

- ◎多面的機能支払交付金事業の現状
- ◎ワーケーション推進事業の現状



教えて ゆっくん

多面的機能って何？

「食」を支えるだけではなく、「国土の保全」、「水源のかん養」、「自然環境の保全」、「良好な景観の形成」、「文化の伝承」など、農業・農村がもたらすさまざまな働きのことだよ。

地域に欠かせない 多面的機能支払交付金事業


町民の生活や経済の安定に重要な役割を果たす

種類	概要	令和4年度・交付実績
①農地維持支払交付金	1. 地域資源の基礎的な保全活動 2. 地域資源の適切な保管理のための推進活動	1310万3300円
②資源向上支払交付金 (共同活動)	1. 施設の軽微な補修 2. 農村環境保全活動 3. 多面的機能の増進を図る活動	124万7760円
③資源向上支払交付金 (長寿命化)	1. 施設の長寿命化のための活動	1582万9300円

ワーケーション推進事業2年目の取り組み

町外企業との相乗効果を図る

ワーケーション推進事業の取り組み

令和4年度	令和5年度
モデルツアー、ワーケーションプランの構築、情報発信、成果の検証 ・予算500万円 → 実績315万5000円  湯前ワーケーションサイト 「 湯前町 ワーケーション 」で検索	先進地視察、企業との信頼関係の構築 ・予算500万円 ・[目的] 今後の施策の参考にする。 ・出張先：兵庫県南あわじ市 ①RINC in 寿荘 ②サンライズ淡路コワーキングスペース

教えて ゆっくん

ワーケーションって何？

「ワーク=仕事」と「バケーション=休暇」を組み合わせた造語で、普段のオフィスとは離れた場所（観光地やリゾート地など）で休暇を楽しみながら働くスタイルのことだよ。



議員派遣

熊本県町村議会議長会の要望活動

令和5年5月24日(水) ホテルグランドアーク半蔵門(東京都)

熊本県町村議会議長会の主催で、県選出国會議員への要望活動を行いました。9郡(下益城郡、玉名郡、菊池郡、阿蘇郡、上益城郡、八代郡、芦北郡、球磨郡、天草郡)からの提出要望があり、出席された国会議員からそれぞれ回答がありました。

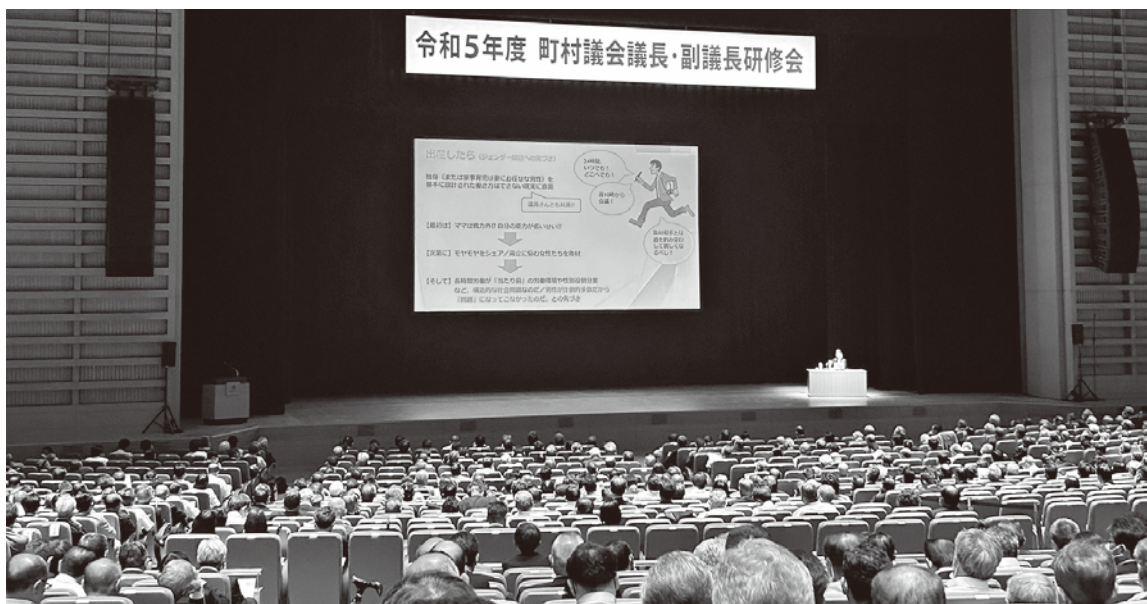
出席された国会議員	
西野 太亮 衆議院議員(熊本2区)、坂本 哲志 衆議院議員(熊本3区)、	
金子 恭之 衆議院議員(熊本4区)、松村 祥史 参議院議員(熊本)、	
藤木 眞也 参議院議員(比例代表)、	
吉田 宣弘 衆議院議員(比例代表・九州ブロック) ※公明党	

研修資料や議員報告書は、議会図書室にありますので、住民の皆さまもご覧いただけます！

全国町村議会正副議長研修会

令和5年5月23日(火) 東京国際フォーラム(東京都)

演 題	講 師
①町村議会の課題と今後の展望	江藤 俊昭 氏 [大正大学社会共生学部教授]
②町村こそデジタルを ～住民のためのデジタル活用法～	若宮 正子 氏 [NPO法人ブロードバンドスクール協会理事]
③町村議会とハラスメント	三島 あずさ 氏 [株朝日新聞社コンテンツ編成本部次長]



全国の町村議会が集う研修会場の様子

国道 219 号現地調査

三市町村議会国道整備促進合同協議会

5月31日(水)に西都市、西米良村、湯前町の議員など38人が出席して、現地調査を行いました。このうち、越野尾二之渡工区(西米良村)は、令和6年度から令和14年度の工期で、架橋3本、トンネル1本を建設する予算です。この工事の総事業費は78億円です。



国道219号現地調査の様子

4年ぶりに開催

令和5年度 第26回 関西地区湯前ふるさと会総会

関西ふるさと会は、会員相互の親睦を図り、色々な視点から意見を交わすことができる貴重な機会であり、本町の活性化にもつながるものです。現在の会員数は36人です。(大阪府、兵庫県、奈良県、京都府、滋賀県、愛媛県に在住の方々)

場 所：新大阪駅東口ステーションビル・ホテル新大阪
 日 時：令和5年6月10日(土) 『出席会員 21名』
 幹事会 12時00分～
 総 会 13時00分～
 懇親会 14時00分～



心待ちにしていた総会!! 笑顔の会員様

議長の窓

長谷町長2期目に向けた議長挨拶 (5月15日 議会臨時会からの抜粋)

長谷町長におかれましては、このたびのご当選誠におめでとうございます。選挙は無投票となりましたが、これは長谷町長がこれまで4年間で取り組まれた政策の継続と、その経験による今後の期待感が、多くの町民に認められた証拠であると認識しておりますので、自信を持って今後の町政に励んでいただければと存じます。

さて、町長1期目の4年間は令和2年7月豪雨からの復旧・復興、それからコロナ禍に対応するための取

り組みに、大変な力を注がれた4年間だったのではないかと思います。

これからは、町の課題である人口減少や産業の衰退による町民所得の低下など、その解決に向けて、町長が本来力を入れたい施策がようやく本格的にできるものと思います。

長谷町長が、地域発展の原動力としてご活躍されますこと、今後ますますのご健勝を祈念いたしまして挨拶に代えさせていただきます。



議長席から挨拶する金子議長

議会事務局の窓

主な議会スケジュール【7月～9月】

活動内容	日程(予定)	対応者
議会広報調査特別委員会	7/4 編集会議	広報委員
郡議長会	7/13 8/10	金子
常任委員長・議会運営委員長研修会	7/26	西、遠坂、椎葉、黒木、金子
上球磨正副議長会	8/10	金子、椎葉
正副議長研修会	8/22	金子、椎葉
三市町村議会国道整備促進合同協議会の要望活動	8/23～24(福岡市・東京都)	遠坂、金子
三市町村議会国道整備促進合同協議会の要望活動・総会	8/28～29(宮崎市・熊本市)	遠坂、森山、味岡山下、金子
本会議	7/13 臨時会 9/6～15 定例会	全議員
議会全員協議会	7/25、8/21、9/25	全議員

市町村議会議員の4月改選
議会構成を一部変更

人吉球磨広域行政組合議会

役職	選挙区	氏名
議長	五木村	西村 久徳 議員
副議長	人吉市	田中 哲 議員
議会選出の監査委員	多良木町	坂口 幸法 議員
議会運営委員会委員 ※委員8名中、欠員(6名)を補充	湯前町	椎葉 弘樹 議員
	他5名	

<広域行政議員 椎葉・西>

公立多良木病院企業団議会

役職	選挙区	氏名
議長	あさぎり町	難波 文美 議員
副議長	湯前町	遠坂 道太 議員
議会選出の監査委員	あさぎり町	小谷 節雄 議員
議会運営委員会委員 ※委員6名中、欠員(4名)を補充	湯前町	倉本 豊 議員
	他3名	

<公立病院議員 倉本・遠坂>

上球磨消防組合議会

役職	選挙区	氏名
議長	水上村	米本 宗徳 議員
議会選出の監査委員	多良木町	豊永 好人 議員

<上球磨消防議員 森山>

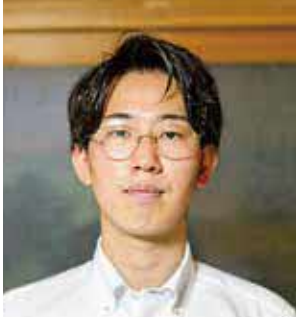
住民の 声



年4回にわたり、特集(2~3ページ)に関するテーマを設定し、住民の皆さまからご意見をいただきます。

テーマ

長谷町政2期目に期待すること①



湯前町青年団 団長
工藤 祐二さん

長谷町政2期目に期待することの1つ目は、どんな人でも住みやすい町づくりを目指してもらえたらと思います。湯前町は、住む場所が少なく移住しようにもできない方がおられると思います。分譲住宅や若者住宅の建設など、どんな方でも住める町づくりをしてもらえればと思います。

2つ目は、長谷町政2期目ということで、もっと住民の声を聴き湯前町民が安心して暮らせるような施策をしてもらいたいです。

テーマ

長谷町政2期目に期待すること②



湯前町婦人会 代表
苗床 由美さん

長谷町政2期目に期待することは、まずは春の祭りを開催してほしいことです。今までは「おっばい祭り」や「つつじ祭り」があり、とても賑わっていたのですが、現在は開催されておらず少し寂しいです。グリーンパレスに咲くつつじを見たらとても綺麗で、この景色を見ながらいろんな方と祭りで楽しめたらなと思います。

次に、湯前町は漫画の町として売り出しているのに、まんが美術館やまんが図書館だけで全国的に知名度は低いと思います。なので、湯前町を通るだけの人達でもわかるように、国道の入り口に看板を設置してみたらどうかと思います。湯前町のさらなる発展を期待しております。

「住民の声」のインタビューをお願いされたときは、ご協力をお願いします。☎0966-43-4111(内線261)

編集後記

▶湯前町が全国ニュースで最も雨量が多い地域として報道され、遠方から状況を確認するための連絡があり、話題となりました。確認の連絡はもちろん嬉しいのですが、明るく楽しい話題で会話したいところです。

▶町の農地には、美しい緑の絨毯(じゅうたん)が広がっています。

▶町長が2期目に入り、さまざまな施策や事業が具現化

されます。議会も是々非々をもって注力していきます。「昇華 湯前町」が全国のニュースで話題になることを祈念します!!

(森山)



◆議会広報調査特別委員会

私たちが編集しました。

委員長 森山 宏 副委員長 西 靖邦

委員 椎葉 弘樹 遠坂 道太 吉田 精二

湯前町議会

検索

湯前町議会のホームページもご覧ください。



ゆのまえ議会だより

発行 湯前町議会・議会広報調査特別委員会
発行日 令和5年8月1日
印刷 (有) ソーユーグラフィックス

UDFONT
ユニバーサルデザインフォントを
使用しております。